

東京2020大会に向けた東京都「暑さ対策」推進会議における検討課題（平成30年6月時点）

（主な検討項目と関係機関）

1-① 新設会場等の暑さ対策

- 新 設 会 場：オリパラ準備局、財務局、都市整備局、建設局、港湾局、組織委員会
- 既 存 会 場：オリパラ準備局、組織委員会
- 会 場 周 辺 施 設：建設局、港湾局

1-② マラソン沿道等の暑さ対策

- 都道等：建設局、港湾局、組織委員会
- 区市道：建設局、組織委員会
- 国 道：国土交通省、建設局、組織委員会

2 多様な情報発信の実施

- 外国人等に対する熱中症等関連情報の提供：
 - 関係省庁、組織委員会、オリパラ準備局、環境局、
 - 生活文化局、福祉保健局、病院経営本部、産業労働局、東京消防庁 等

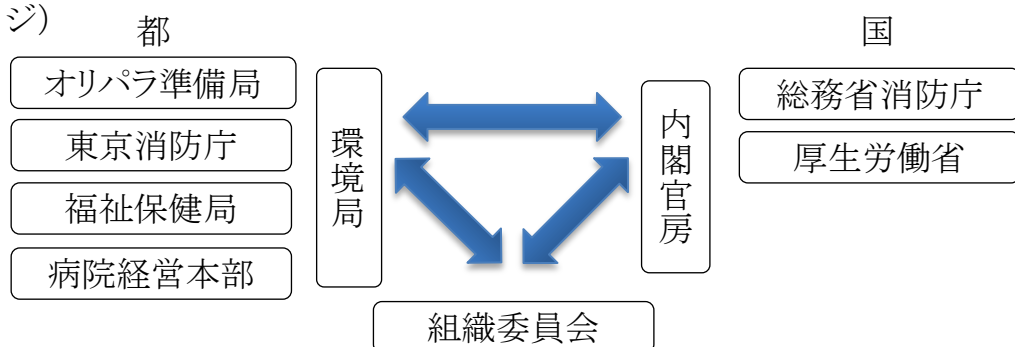
3 救急医療体制の整備

- 大会運営における応急体制の整備：
 - 組織委員会、厚生労働省、総務省消防庁、東京消防庁、福祉保健局、オリパラ準備局
- 観客等の熱中症に係る救急体制の整備：総務省消防庁、東京消防庁
- 病院における外国人受入を含めた医療体制の整備：
 - 厚生労働省、福祉保健局、病院経営本部



環境局及び内閣官房が、各局及び関係省庁との窓口となり、連絡・調整を実施

(イメージ)



関係局・国・組織委員会が連携を強化し、課題を共有、対策を展開・発信